



平成29年度

住民の健康を考える ～健康寿命を延ばすために～

日本人の平均寿命は、男性80.79年、女性87.05年(平成27年)、健康寿命は男性71.19年、女性74.21年(平成25年時点)と発表されています。〔平成28年版 厚生労働白書〕。平均寿命と健康寿命の差の約10年間は、日常生活に制限のある「不健康な期間」であり、住民の福祉の増進を図ることを基本とする地方自治体にとって、健康寿命延伸は、超高齢社会の喫緊の課題です。

この研修では、健康寿命を延ばすためにどのような施策が有効なのか、データ分析等による一定のエビデンスをもとに地方自治体はどのような施策を展開するか、先進事例等から考えていきます。

開催要領

日程 平成29年9月11日(月)～9月13日(水) (3日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 住民(特に高齢者)の健康増進に関わる市区町村、都道府県等職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数 30人 ※募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 10,500円 ※左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成29年7月31日(月)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、**議会事務局を通じて**お申し込みください。
〔Web申込み〕が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <http://www.jiam.jp>

平成29年

9月
11日(月)

11:00 ~ 入寮受付・昼食

12:30 ~ 開講・オリエンテーション

13:00 ~ 15:35

講義 健康寿命延伸に向けた地方自治体の取組と役割

東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学専攻公衆衛生学分野教授 **辻 一郎 氏**

住民の健康増進のためのこれまでの研究成果や、これらの研究等に基づいて展開されている国や地方自治体の取組について学びます。また、今後求められる地方自治体の役割と、その役割を担うための基礎知識を習得します。

15:50 ~ 17:00

課題演習 グループ討議

受講者の皆様にグループに分かれていただき、事前課題をもとに、それぞれの自治体の取組について情報交換を行います。

17:30 ~ **交流会** ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25 ~ 10:35

**事例紹介① 健康寿命延伸のために市民の行動変容をどう促すか
～ICTを活用したデータ管理～**

愛知県蒲郡市市民福祉部健康推進課統括保健師 **石黒 美佳子 氏**

身近な健康データである「体重」に着目し、1万人の参加を目指して全庁横断的に行った健康寿命延伸の取組です。体重のデータ管理はICTを活用し、企業や関係機関と連携して参加しやすい工夫を随所に凝らして実施しておられます。どのような展開で市民の行動変容を促したか、結果分析も含めて蒲郡市の取組をお話しいたします。

10:50 ~ 12:00

**事例紹介② 高齢者コホート研究や検診データ分析等からの施策展開
～健康長寿県の取組～**

静岡県健康福祉部理事(健康経営推進担当) **土屋 厚子 氏**

平成27年12月に発表された健康寿命において、男性72.13歳(全国3位)、女性75.61歳(全国2位)と、健康長寿県として知られる静岡県では、高齢者コホート研究や特定検診データ分析等、詳細なデータをもとに研究を続けておられます。このデータ等を施策にどのように繋げておられるか等、静岡県の取組をご紹介します。

13:00 ~ 14:10

事例紹介③ 歩いて暮らすまちづくり～スマートウェルネスシティの取組～

兵庫県豊岡市健康福祉部健康増進課健康まちづくり推進室主幹 **長谷川 幹人 氏**

豊岡市では、Smart(賢明、快適、エコ、美しい)・Wellness(健康、安心)・City(まちづくり)のまちづくりが進められています。「歩いて暮らすまちづくり条例」を制定し、職場対抗の歩数競争を実施するなど、みんなで楽しくできる健康づくり施策を、データをもとにどのように展開しておられるかお話しさせていただきます。

14:25 ~ 17:00

課題演習 グループ討議等

生活習慣病予防研究センター代表 **岡山 明 氏**

健康寿命を延ばすために地方自治体がどのようなことを考えていくか、グループ討議等により、受講者の皆様とともに考えていきます。

9:25 ~ 14:10

課題演習 発表・講評・まとめ

生活習慣病予防研究センター代表 **岡山 明 氏**

グループ討議等で考えた内容について、全体で共有し、さらに理解を深めます。

14:10 ~ 14:40 **閉講・事務連絡**

平成29年

9月
13日(水)

- 研修内容及び講師については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。